

旬じょうはん

情勢判断学会 東京本部
会員向けニューズレター
発行人 古川 彰久
事務局 〒252-0321 神奈川県
相模原市南区相模台 1-23-9
Tel.&Fax.
042-748-8240
<http://www.jouhan.com>
E-mail: info@iki2life.com

4 月例会ご案内

4 月 14 日 木曜日 18:30 ~ 21:00

テーマ : 城野先生の著書から学ぼう
「第三の経済学」を輪読しよう 第 7 回

場所 : 港区新商工会館

参加費 : 1000 円

担当 : 古川 元晴

城野宏著「第三の経済学～『経済学』の崩壊と新生」を参加者で輪読し、情勢判断学を活用してどのように経済問題に対し取り組むことができるのか、お互いに学びましょう。

城野先生は、この書の序文を昭和 48 年 3 月 22 日に書かれているが、その序文の末尾に、以下のように述べられている。

「これは問題提出の書であるといえる。解決の具体的な戦術書ではない。読者は提出された問題とその方法論を参考にし、各方面の具体的問題を取り上げ、究明してもらいたいと思う。そして、日本国民がそれによって国家の繁栄と国民のしあわせをうちたてていく経済の法則性を探り、新しい日本経済学を建立すべきである。企業の中の経済活動家も戦略方向に合致した仕事だけが栄えるものであることを認識できるはずである。」

そして、目次は以下の通りです。

序
国家戦略と経済問題
国家経済戦略の転換点
日本経済観察の出発点
アラブ・アフリカ認識の転換と
新しい日本国家戦略

ドル防衛と日本
工業農作の展開
円・ドル問題の精神構造
円切り上げと日本経済の基本構造

経済論争と国際謀略
経済問題判断基準の転換
経済学の崩壊と新生
経済観察における戦略欠乏症
日中国交正常化後の日本経済
狂った経済論議
インフレと経済成長
インフレと大衆収奪
国鉄ストと国民大衆
商社活動の戦略的分析
二つの経済学——総括提案

第 1 回は「アラブ・アフリカ認識の転換と新しい日本国家戦略」を中心に学び、お互いに意見交換を致しました。

第 2 回は、城野先生の経歴を振り返り、どのような環境の中でこのような活動をされたか再認識するとともに、「経済論争と国際謀略」を中心に学び、お互いに意見交換を致しました。

第 3 回は、石田氏が「国家戦略と経済問題」を取り上げられ、お互いに意見交換を致しました。

第 4 回は、篠原氏が「国家経済戦略の転換点」を、榊原氏が「日本経済観察の出発点」を取り上げ、お互いに意見交換を致しました。

第 5 回は、平井氏がインフレ問題を取り上げ、平井氏独自の経験をもとに、戦後の日本経済の変動を取り上げ、意見交換を致しました。

第 6 回は、北島氏が「工業農作の展開」を取り上げ、お互いに意見交換を致しました。

今回は、これまで輪読してきた「第三の経済学」の総括として、古川元晴氏が「二つの経済学——総括提案」を取り上げ、意見交換をいたします。

2月例会報告

2月10日 水曜日 18:30 ~ 21:00
テーマ : 城野先生著作物の整理について
場所 : 港区新商工会館
担当 : 榊原高明、古川彰久

今後、これらの遺品をどのように活用ができるか、皆様とともに検討していく所存です。

当初、2月の例会は「第三の経済学」を輪読しようの第6回目を北島さんが担当することとしておりましたが、北島さんが会社の仕事の関係で出席できなくなったために、急遽、榊原さんと古川彰久とが城野夫人から依頼されて現在取り組んでいる城野先生の遺稿の整理の状況について報告することとなった。

城野夫人は以前から城野先生の遺稿の整理を希望されてきましたが、今年一月に小生と榊原氏がお宅を訪れ、城野夫人のご希望に沿うべく、段ボール8箱の遺稿等をお預かりしました。その後、二人で内容物を整理したところ、以下のような状況であります。

保管資料の分類

1. 既に出版された書籍の原稿
2. 雑誌として出版された
 - 「ケーススタディー」シリーズ
 - 「情勢判断の方法」シリーズ
 - 「基礎学習」シリーズ
 - 「城野宏論文集」等の雑誌と原稿
3. 城野先生が会長のなられた「産業新潮社」あるいは理事長になられた「日本教育文化協会」・「日本アラブ協会」等が発行する雑誌等に起稿された社説・社論等の原稿
4. 「古事記」上巻は製本済、中巻、下巻は原稿
5. 未出版と思われる書籍原稿
 - 「脳力開発と農業」
 - 「中国学」
 - 「山西のこと」
 - 「山西残留記」
 - 「講談中国史」
 - 小説「赤い大地」(未完)
 - その他、中国関連資料、帰郷後初期等の原稿、署名不明の原稿があります。
6. 中国で出版されたのかどうか不明ですが、中国語に翻訳された原稿
 - 「農業観念の根本転換」
 - 「日本経済の構造」

